

学校カウンセリングゼミナールⅡ「児童生徒が苦しんでいること（こころ、からだの理解）」

- 1 目的
児童生徒が苦しんでいることについて、こころとからだの両面から多面的に理解を深めると共に、カウンセリングの知見を活かした教員による教育相談的な対応について学び、悩んでいる子供や保護者の心に寄り添った教育相談的な関わりができる教員を養成する。
徳島教育大綱及び徳島県教育振興計画（第4期）との関連について
重点項目Ⅲ－推進項目8－①教育相談体制の充実
【関連する「とくしま教員育成指標」の資質・能力の項目】
○担任力・生徒指導「A 児童生徒理解・指導力、幼児児童生徒理解・指導力」
「C 課題解決力」
○特別な配慮・支援「A 個に応じた指導・支援力」
- 2 主催
徳島県教育委員会
- 3 期 日
令和6年8月2日（金）
- 4 会 場
徳島県教育会館（5階 ホール）
- 5 対象者
(1) 職種 教職員
(2) 校種 小・中・高・特
(3) 定員 50名
- 6 内 容
(1) 児童生徒が苦しんでいることについて、こころとからだの両面から多面的に理解を深める。
(2) 講義と演習を通して、悩んでいる子供や保護者の心に寄り添った教育相談的な関わりについて学ぶ。
- 7 日 程
9：30～9：45 受付
9：45～10：00 開会、諸連絡
10：00～12：00 講義①「児童生徒が苦しんでいること（こころの理解）」
講師 徳島文理大学 教授 青木 宏

12：00～13：00 昼食
13：00～15：00 講義・演習②「児童生徒が苦しんでいること（からだの理解）」
講師 鴨島病院 作業療法士 江本 純造
15：10～15：50 講義・演習③「学校カウンセリングの基礎知識」
講師 特別支援・相談課 スクールカウンセラー、指導主事
- 8 準備物
筆記用具等（署名できるボールペン等を準備してください。）
- 9 その他
(1) やむを得ず欠席する場合は、あらかじめ管理職員（緊急の場合は本人）が担当者まで電話連絡し、管理職員は、速やかに欠席届をメールに添付して提出してください。送付は、学校代表メールアドレスもしくは管理職員のメールアドレスから行うようにしてください。欠席届の様式は、総合教育センターのWebサイトからダウンロードできます。
【送付先】総合教育センター特別支援・相談課
(県立以外の小・中学校) (グループウェア)
tokubetsushiensoudan@g.tokushima-ec.ed.jp
(県立学校) (県立学校ジョールリ)
tokubetsushien@mt.tokushima-ec.ed.jp
(2) 服装は、研修にふさわしい服装で参加してください。5月～10月に実施する研修についてはエコスタイル（夏はノー上着・ノーネクタイ等）で結構です。
(3) 研修当日、午前7時の時点で研修会場を含む地域に（徳島県教育会館の場合は「徳

島市」地域)、特別警報又は暴風警報、大雪警報が発表中の場合は、その日の研修講座等
は中止します。後日、振り替えて実施することはありません。

(4) 昼食は各自で御準備ください。(弁当の販売はしてありません。)

(5) 本研修講座は、ミドルリーダー研修受講者が選択する研修講座として受講可能な研
修講座です。

《担当者》 特別支援・相談課 吉本 憲司 088-602-7285